受　験　番　号							
M							

令和９年度
広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験
【博士課程前期】（９月入試）

専　門　科　目

教育科学専攻　教授学習科学プログラム
教授創成科学コース　英語教育学分野

令和８年９月９日

自　９時００分
至１２時００分

受験上の注意事項
１．すべてのページに受験番号を記入してください。
２．配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
３．配付した問題用紙は，表紙を含めて 13 ページです。
４．すべての問題に解答してください。
５．所定のページ内に解答を記入してください。ページをまたいで解答を記入しても採点されません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

Ⅰ　日本の英語教育において，小学校における「外国語活動」，「外国語（英語）科」，そして中学校における「英語科」について，校種間連携の更なる充実が重要視されています。このような校種間連携を巡る議論について，文法指導の取り扱い，話しことばと書きことばの違い，動機・情意面の配慮など，特定の側面を掘り下げながら，あなたの意見を日本語で述べなさい。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

Ⅱ　次の〔A〕～〔E〕の問題に答えなさい。

〔A〕次のそれぞれの用語の英語教育との関連性を日本語で説明しなさい。その際，単に日本語での訳語を書くだけにとどまらず，その用語が意味することをわかりやすく解説すること。

(1) languaging

(2) automatization

(3) summative assessment

(4) 観点別評価

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

〔B〕次の英文を読んで，下の問に日本語で答えなさい。

(1) _____

著作権保護の観点から，公表していません。

＜中略＞

(2) _____

著作権保護の観点から，公表していません。

(3) _____

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

著作権保護の観点から，公表していません。

(4) ＿＿＿

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号							
M							

問 2　下線部(2)の意味を明確にしたうえで，flipped learning の指導方法を本文に即して説明しなさい。

問 3　下線部(3)はどのような思考か，本文に即して説明しなさい。

問 4　本文のキーワードである flipped learning と metacognitive awareness の親和性について，本文に即して具体的に説明しなさい。

問 5　下線部(4)について，特に “ 著作権保護の観点から，公表していません。 ” が意味するところを本文に即して明確にし，説明しなさい。

問 6　下線部(5)とあるが，Etemadfar (2020) の研究でどのような “ 著作権保護の観点から，公表していません。 ” が提供されていたのか，明記されていない。授業構成を踏まえたうえで，Etemadfar (2020) の研究における “ 著作権保護の観点から，公表していません。 ” がどのようなものだと言えるか，説明しなさい。

問 7　下線部(6)に関連して，メタ認知方略の使用を促す活動や指導として，どのようなものが考えられるか。英語リスニング指導を例として，具体的なメタ認知方略を取り上げながらあなたの考えを書きなさい。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号							
M							

〔C〕WPM（word per minute）といった指標にて測定される発話の流暢さの向上を目的として、一般的な群間比較の枠組みによって特定の処遇の効果を検証します。最初に，発話の流暢さの向上に有効と考えられる任意の処遇について記述し，その後，リサーチデザインの詳細を日本語で具体的に述べなさい。また，併せて予想される結果も日本語で述べなさい。なおその際，適切なデータ分析手法を必ず使用して，そこにアンダーラインを引きなさい。

(1) 処遇とリサーチデザイン

(2) 予想される結果

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム・ コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

〔D〕次のそれぞれの問に日本語で答えなさい。

問 1　指導法史において，言語教育の最初期において音声を中心とする指導を選好するアプローチは数多く見られる。代表的な指導法に触れながら，音声を中心とする指導の歴史的展開について通史的に説明しなさい。

問 2　現在，生成 AI の言語教育における活用やその影響についての議論が盛んになされているが，言語教育において，情報技術・通信技術等の技術革新が教育実践に多大な影響を及ぼすことは，英語教育史を遡れば珍しいことではない。日本の英語教育史を 200 年程度と見立てた上で，技術革新が教育実践に与えてきた影響について具体例を出しながら説明しなさい。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

〔E〕任意の文法項目一つを取り上げながら，話すこと［発表］における思考・判断・表現に関する力をつけるための指導手順を日本語で説明しなさい。なお，単元・指導時間等の構成については適宜設定してもよい。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

Ⅲ　次の〔A〕～〔C〕の問題に日本語で答えなさい。

〔A〕テクスト・タイプに関する研究の知見について，英語教育にどのような活用が期待できるか，あなたの考えをまとめなさい。

〔B〕次の言語学用語に関して，それぞれわかりやすく説明し，英語教育との関連性を説明しなさい。なお，用語の説明に関しては，単に日本語での訳語名を書くだけにとどまらず，その用語が意味することをわかりやすく説明すること。

(1) bound morpheme

(2) filler

(3) performative in pragmatics

(4) political correctness

(5) prototype theory in cognitive linguistics

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

〔C〕次の音声学用語または文法用語に関して，それぞれわかりやすく説明し，さらにそれらの事柄を指導する際，どのようなことに留意する必要があるか答えなさい。なお，用語の説明に関しては，単に日本語での訳語名を書くだけにとどまらず，その用語が意味することをわかりやすく説明すること。

(1) conjunction

(2) present perfect

(3) strong form and weak form in pronunciation

(4) transitive verb

(5) [dʒ]

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号							
M							

Ⅳ．次の英文を読み，下の問に答えなさい。

著作権保護の観点から，公表していません。

(　A　)

(1) _____

(　B　)

著作権保護の観点から，公表していません。

(　C　)

(2) _____

(Adapted from Montgomery, M., Durant, A., Furniss, T. & Mills, S. (2013). *Ways of Reading: Advanced Reading Skills for Students of English Literature*, Routledge.)

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　英語教育学分野

受験番号								
M								

問１　（　　A　　）に入れるのにもっとも適切な語を次から選び，〇で囲みなさい。

coincidental　　difficult　　original　　straightforward

問２　下線部(1)では，　著作権保護の観点から，公表していません。
理由を本文に即して書きなさい。

問３　（　　B　　）に入れるのにもっとも適切な語（句）を次から選び，〇で囲みなさい。

conforms to　　confronts　　deviates from　　modifies

問４　（　　C　　）に入れるのにもっとも適切な英語を一語書きなさい。

問５　下線部(2)の具体的な内容を本文に即して説明しなさい。

問６　第４段落では，T. S. Eliot の考えが紹介されています。その考えを，第２段落及び第３段落と比較させながら説明しなさい。